

グロワーファクト

パンアメリカン・シード品種栽培指針

PanAmericanSeed®

球根ベゴニア(実生系) F₁オントップ シリーズ

Begonia (Tuberous) OnTop F₁ Series

(*Begonia x tuberosa*)

2019年5月新規作成

プラグ生産期間 (288穴) : 7~8週
鉢上げから出荷まで: 8~13週 (栽培する環境の日長、光環境、温度条件による。)

覆輪咲が揃うコンパクトタイプ

- 花径5~13cm程の八重咲の花を競合コンパクト種よりも早く着ける大輪のコンパクト草姿シリーズ。

基本情報

日照環境	開花期間	草丈	草幅	植栽間隔
半日陰 日陰	晩春から秋	25-30cm	25-30cm	25-30cm

発芽環境

種子形態	推奨プラグサイズ	1セルあたりの播種数量	プラグ生産期間(週)	発芽日数(日)	用土pH/EC値	覆土
ペレット種子	288	1	7 - 8	7 - 14	5.5-6.0pH 0.5mmhos/cm	不要

プラグ生産

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	ステージ 4
水分量	レベル 5	レベル 4-5	レベル 3-4	レベル 3-4
温度環境	22-24°C	20-22°C	18-20°C	17-20°C
光環境	弱光	350-600f.c. (3,800-6,500Lux)	350-600f.c. (3,800-6,500Lux)	500-1,000 f.c. (5,400-10,800 Lux)
施肥		100ppm N以下 - 0.7 EC以下	100ppm N以下 - 1.2EC以下	100ppm N - 1.2EC以下

生産のポイント

- EC値に留意し高い値では葉焼けの原因となる。
- 少なくとも本葉が展開するまでは高い湿度環境と根域も湿り気を維持する必要があるが、過剰な水分は根域の発達を阻害する要因となる。
- 根域の生育を抑制する原因となる為、アンモニア態窒素肥料の使用を避ける。
- 2~4時間の補光を行う事でより良い発芽を促し、プラグ栽培期間の短縮が可能。
- 強光 (2,000f. c.) 以上の栽培では葉の表面の温度が上がり、葉焼けを起こす原因となる為、弱光下で管理する。

鉢上げから出荷まで

生育温度	用土 pH・EC値 管理目標	施肥量	日長反応
日中温度：21-22℃ 夜間温度：17-20℃	5.5-5.8pH 1.0-1.5mmhos/cm	175-225 ppm N 1.2-1.5EC	長日植物

日長反応について

長日植物の為、生長には14時間以上の日長が必要。12時間以下の栽培では塊根の形成が開始され、生長が緩慢となり開花も一重開花となる。

施肥管理について

施肥は150~200ppm程度の低い値の液肥をを週ごとに行う必要があるが根腐れや立ち枯れの原因となる為、アンモニアの値は低めに管理する。窒素分が過剰な場合には過剰に葉が大きくなる。pH6.0以上の高い値では鉄分欠乏症となりクロロシスの症状を起こす。マグネシウム欠乏を防ぐには相応の含有肥料を用いる。葉面散布剤を使用することでよりコンパクトで葉色の濃い苗を仕上げる事が可能。

栽培期間

鉢サイズ	ポットあたりの プラグ定植数	栽培期間 (週)	シーズン
10.5cmポット	1 (ppp)	8 - 9 (週)	春
12~15cm鉢	1 (ppp)	9 - 10 (週)	春
30cm大鉢	4 (ppp)	12 - 13 (週)	春

出荷時におけるキーポイント

根腐れを引き起こす要因となる為、過剰な灌水を避け水分管理に留意する。苗生産時にはウドンコ病やボトリティスの発生を防ぐ為、湿度を40~60%で管理を行う。DIP管理を行うことで矮化剤の使用を軽減出来、コンパクトな苗姿となる。

品種写真

オントップ シリーズ



ファンダンゴ



メロンレース



ピンクハロー



サングロー



サンセットシェード

【注意点】

本グロウファクトのご利用にあたっては、ここで提示している栽培情報は基本的な指標としてご活用下さい。栽培期間などは生産地の立地条件や作型、また施設などの個々の環境や条件によって異なります。また、殺菌・殺虫薬剤や生長制御処理剤の処理方法については栽培される当該国や地域の法令や規則を遵守し、注意書きや使用方法に従って正しくご利用下さい。

PanAmerican Seed Co.

622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA.

60185-2698 630 231-1400 Fax: 630 231-3609 PanAmSeed.com™ denotes a trademark of and © denotes a registered trademark of Ball Horticultural Company in the US. It may also be registered in other countries.

©2018 Ball Horticultural Company